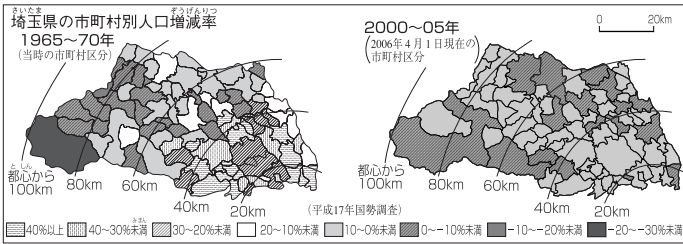
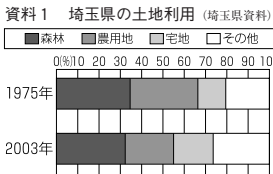


① 埼玉県の人口と都市問題 ★人口の多い地域や少ない地域がわかりますか。



- 1965～70年の人口増加率が40%以上の地域を、解答らの地図に色をぬりなさい。
- 1965～70年と2000～05年のどちらの時期も、人口が増加している市町村は、東京の都心から何kmの地域に多いか、次から選びなさい。
 [40kmまで 40～80km 80～100km]
 い県南部に多い。
- (2)の地域で人口が増加傾向にあるのは、都心におけるある問題が関係している。その問題としてあてはまらないものを、次から一つ選びなさい。
 [騒音 大気汚染 建物の高層化 高価な土地の価格]
- 都心の人口が減り、郊外の人口が増える現象を何といいますか。
- 西部などに見られるように、人口が減少し、地域社会を維持することがむずかしくなっているような地域を何といいますか。☞農村や山村などで若い人が都市へ流出しておこる。

② スキルUP 作図・文章記述にチャレンジ 埼玉県の農業の特色 次の資料を見て、あとの各問いに答えなさい。



資料2 農業生産額の構成比

品目	埼玉県 1968 億円	全国 89143 億円
米	24.3%	22.6%
野菜	42.7	23.9
花き	8.8	29.4
畜産	16.2	19.5
その他	8.0	

2004年(「第80次農林水産省統計表」)

- 資料1の1975年と2003年の農用地に、宅地にを解答らのグラフにかきなさい。
- 資料1から読みとれる、土地利用の変化を、簡潔に書きなさい。
- 資料2を見て、埼玉県が全国に比べて、割合が高いものは何か、すべて書きなさい。
- 埼玉県で(3)のうちの農産物の生産割合が高い理由を、次の語句を用いて書きなさい。
 (大都市 新鮮) ☞近郊農業が発達。
- 資料3から考えられる埼玉県の農業の特色を、面積と農業生産額の関係から、簡潔に書きなさい。

資料3 4都県の比較

	人口 (万人)	面積 (km ²)	農業生産額 (億円)
埼玉	705	3797	1968
栃木	201	6408	2769
群馬	203	6363	2281
東京	1238	2187	300

2004年(「第80次農林水産省統計表」ほか)

① <10点×5> /50

(1)

(2) 40kmまで

(3) 建物の高層化

(4) ドーナツ化現象

(5) 過疎地域

採点基準 (4)「(人口の)ドーナツ化」も可。
(5)「過疎」も可。

② <10点×5> /50

(1)

(2) (例)農用地が減り、宅地が増えている。

(3) 米、野菜、花き

(4) (例)大都市に近いので、新鮮な農産物が出荷しやすいから。

(5) (例)面積がせまいわりに、農業生産額が多い。

採点基準 (3)すべてできて得点。



- (1) 東京都に近い南東部で、人口増加率がいちじるしい。
- 東京都への、通勤や通学圏にあたる。
- 建物の高層化以外、すべて都市問題である。
- 都心の人口が減少し、その周辺の人口が増加して、中心に穴のあいたドーナツのような形の人口分布となるため、ドーナツ化現象とよばれる。
- さいたま市など埼玉県の中心部でも、同じような人口の動きがみられる。
- 逆を過密地域という。

② (1)(2) 埼玉県の多くは関東ロームにおおわれているため、畑作が多い。

(3)(4) 多くの人口をかかえる東京都に、新鮮さを売りにして出荷している。

これも丸② (2) (例)森林や農用地がせまくなり、宅地が広がっている。

これも丸② (4) (例)大都市の大消費地に近い利点を生かし、新鮮さが高い値段で売り物になるから。

これも丸② (5) (例)他県に比べ、せまい面積なのに、農業生産額は高い。

作図をマスター!

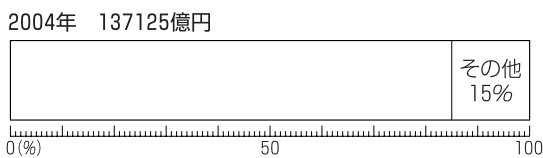
答えはおもて面にあるよ!

次の表は、埼玉県の1960年と2004年の工業製品出荷額とその割合を示したものである。下の1960年の帯グラフにならって、表をもとにして、2004年の工業製品の割合を左から順にかき入れ、帯グラフを完成させなさい。

1960年	3546億円	機械31%	金属17%	食料品12%	繊維10%	化学5%	その他25%
2004年	137125億円	機械46%	金属11%	食料品10%	繊維1%	化学17%	その他15%

※割合(%)は小数第1位を四捨五入してある。

(平成16年「工業統計表」ほか)



しゅかり Check! の答え

- ①上越新幹線
- ②東北新幹線
- ③秩父盆地
- ④川口市(川口)
- ⑤川越市(川越)